

《コンチェルト》 2021年4月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6				・担当の先生のことを話してくれます。安心して活動していると思います。 ・一人ついてくれるのはありがたいです
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境(※1)になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	1			
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6				・コロナ禍の中での消毒など、気を配ってもらっています ・子どもにも手洗いの仕方を教えてもらいました
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(※2)が作成されているか	6				
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6			1	
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6				
	⑧	活動プログラム(※3)が固定化しないよう工夫されているか	6				・「ふゆプロ」や「はるプロ」も楽しかったようです
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	2		1	・今年は難しいと思います
保護者 への 説明 等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6				
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	6				
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※4)等)が行われているか	5			1	・昨年度は参加しましたが、今年は無理ですね
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	6				
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6				・よく相談しています

	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	1	2	・昨年度は懇談会に参加しています
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	6			
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6			
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6			・おたよりやHPも見えています
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	6			
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか			6	・わからない。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		1	5	
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	6			・とても楽しみにしています。駆け足で来ます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	6			・親も支えてくれるのでありがたいです

(注釈)

(※1)「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

(※2)「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

(※3)「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がいの特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

(※4)「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....
(保護者等の皆様へ)

◎ この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

《コンチェルト第2》2021年4月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11				・少人数での療育ということも含め、スペースは十分だと思います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11				・担任の先生以外に担当の先生がいる事で子どもが安心して通えていると思います。 ・子ども一人に先生が一人ずつついてくれ
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境(※1)になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10	1			・バリアフリー化については、階段を考えると難しいのかなと思う。それ以外は適切だと思う。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11				・部屋スペースやトイレ、清潔に保たれていると思います。 ・消毒、手洗い、換気など、適切にされていると思う。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(※2)が作成されているか	11				・細かく見ていただいているなと思える内容でした。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10			1	・こちらのニーズに合っているなと思いました。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11				・行われていると思います。
	⑧	活動プログラム(※3)が固定化しないよう工夫されているか	11				・長期休暇の活動内容は様々なものがあり、楽しく参加できています ・長期休暇中のスケジュールを見ると工夫されていると思いました。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	1	1	6	・息子は幼稚園に通っていますが、コロナ禍では難しいのかもしれないと思いました。
保護者 への 説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11				・されたと思います。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	9			2	・説明を受けたと思います。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※4)等)が行われているか	1	1	2	6	・コロナですから、難しいと思います。 ・コロナ禍では難しいのかもしれないが、入所後は行われていないと思う。 ・機会があればお願いしたい。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができてきているか	11				・出来ていると思う。

	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	1			・解らないことや子どもへの伝え方を質問のたびに答えていただいています。感謝です。 ・必要に応じて面談できると聞いている。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	2	6	・まだ参加したことがありません。また、他の親子さんとの交流もありません。 ・わからない
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10				・わからない。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11				・終了後に活動内容など教えてもらっている。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	9			2	・されている。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	11				・されていると思う。
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5	1		4	・わからない。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	1		6	・わからない。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	11				・毎週楽しみにしています。 ・楽しいと言っています。 ・とても楽しみに通っています。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	11				・楽しく通えていて感謝しています。 ・困っている時に親身に相談に乗ってくれるので、とても安心です。

(注釈)

(※1)「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

(※2)「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

(※3)「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がいの特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

(※4)「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....
(保護者等の皆様へ)

◎ この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。